

教員養成コンソーシアム四国

ニュースレター

第1号

2010. 3

■ ホームページ <http://www.bunri-u.ac.jp/consortium/>



ごあいさつ

徳島文理大学学長
桐野 豊

最近、我が国の教育の現状には、さまざまな問題があることが、社会の多方面から指摘されており、教育の改革・改善は国民の最大の関心事となっています。なかでも、初等・中等教育の改善は喫緊の課題であります。平成18年12月には教育の憲法といわれる、教育基本法が改正され、平成21年度からは、新学習指導要領のもとで、新しい教育課程が試行されております。

この度の教育改革に対応するために、教員志望者、すなわち教員免許取得者の多い、徳島文理大学、四国学院大学、高松大学の3大学が「教員養成コンソーシアム四国」を結成し、連携して質の高い教員養成のための教育に取り組むことにいたしました。今回、連携する3大学は、歴史と伝統のある私立大学であり、それぞれの建学精神のもとに教育を推進している教職課程認定大学であります。これまでにも、単位互換協定を結ぶなど連携の実績はありますが、今回の戦略的大学連携支援事業により、これまで以上に新しい、高度な取り組みを可能にすることができるものと考えています。

各大学はそれぞれの大学の特徴を生かしながら、協力体制をとり、相互補完を行うとともに、県や市町村の教育委員会、学校、PTA 連合会なども連携をとっていきたいと考えております。

具体的な連携取組の内容として、

- 新教職科目「教職実践演習」シラバスの開発。
 - 教職課程の改革とポートフォリオ評価、GPA 方式による厳格な成績評価。
 - 新学習指導要領への対応として、
 - ・小学校段階における外国語活動の指導プログラムの開発。
 - ・伝統文化に関する教育の充実のための指導プログラムの開発。
 - ・理数教育充実のための指導プログラムの開発。
 - 3大学連携による教員免許状更新講習の実施。
 - 高大連携のシステムの構築。
 - 地域の教育力の向上を図るための地域との連携プロジェクトの開発。
- などを行います。

これらについて、新たに導入する、テレビ会議システム、講義自動録画・配信システム、eラーニングサーバも活用した授業開発や研究を推進していくことにより、教員として高い資質能力を身につけた教員養成教育の充実に取り組んでまいりたいと考えています。

教員養成コンソーシアム四国の概要

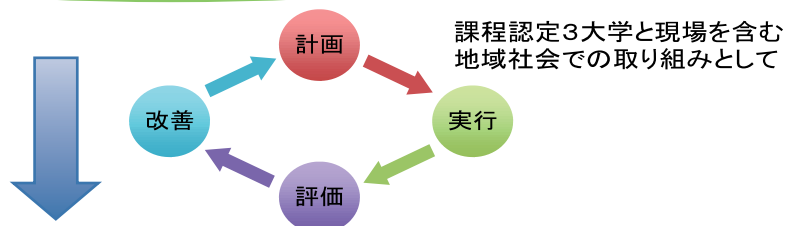
目的

教員養成の今日的な課題に対応すべく、「開放制の教員養成」を担う教職課程認定大学が連携し、学校現場と地域とのネットワークを構築し、それぞれの知の集約と、そのスケールメリットを活かした教育内容・方法の開発と質の高い教員養成に取り組む。



取組事項

- 新教職科目「教職実践演習」の開発
- 教職課程の改革と成績評価
- 新学習指導要領への対応
 - ・小学校段階における外国語活動の充実
 - ・伝統文化に関する教育の充実
 - ・理数教育の充実
- 教員免許状更新講習
- 高大連携
- 地域との連携



高い資質能力を身につけた教員の養成、地域への貢献

教職課程部会

「教員養成コンソーシ



ワークショップでポートフォリオを作る

教職課程部会では、「高い資質能力を身につけた教員の養成」を目標に、

- ①新教職科目「**教職実践演習**」の授業内容、指導方法の開発
- ②教職課程の改革ときめ細かな指導、厳格な成績評価

に連携して取り組みます。

本年度は、「教職実践演習」の開始に向けて教職員の理解を深め充実した取り組みができるように、「**教職実践演習に関する研修会**」を行いました。基本的な考え方、シラバスの作成、授業開発、実施体制の構築、履修カルテの取り扱い等の課題について、信州大学教育学部准教授 伏木久始先生をお迎えして研修を行い、多くのことについて示唆を得ることができました。

また、教員をめざす学生の皆さんの教職キャリア

の向上と先生方の指導力の充実にを図ることを目的として、「**ポートフォリオ評価に関する研修会**」を行いました。愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室副室長 准教授の秦 敬治先生をお迎えして、「ポートフォリオを活用した主体的な学び ～教職キャリアの向上をめざして」というテーマで行われた研修会では、「ポートフォリオって何？」という基本的な説明から、ワークショップでの教職ポートフォリオの作り方、教職ポートフォリオを活用した自己理解の方法や主体的で豊かな学びの実践について学ぶことができました。

次年度は、この事業で導入した**講義自動収録・配信システム、テレビ会議システム**を活用した「教職実践演習」の授業の共同開発や「ポートフォリオ」を継続的に活用した教員養成の取り組みを進めていきます。



ポートフォリオ

教育実習・算数の授業



小学校理科実験

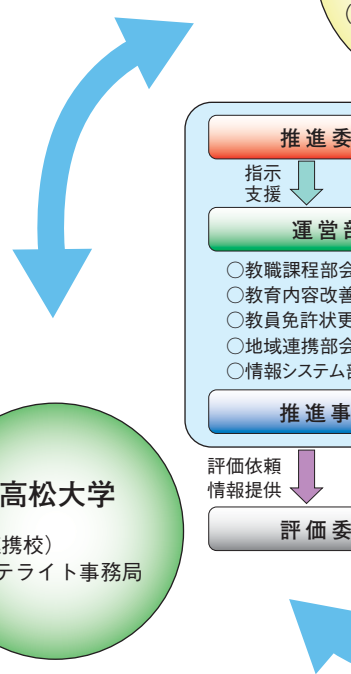
教育内容改善・充実部会では、新しい学習指導要領に対応できる教員養成の共通プログラムの開発・充実を目標に、

- ①小学校段階における外国語活動
- ②伝統や文化に関する教育の充実
- ③理数教育の充実

に連携して取り組んでいます。

本年度は、課題山積の中、ほとんどの小学校で導入されている「外国語活動」の充実に向け、「**小学校外国語活動研修会**」を実施しました。大阪樟蔭女子大学教授 菅 正隆先生から「**小学校外国語活動の正しい理念**」を鳴門教育大学准教授 兼重 昇先生、鳴門教育大学附属小学校教諭 松永 宏先生お二人の模擬授業を通して、具体的な指導例・指導法を学ぶことができました。学校現場への地域貢献と教職を目指す学生の意識改革に役立ちました。

また、伝統や文化に関する教育の充実では、教科・教科指導法のシラバスを3大学で交換し、次年度に



高松大学
(連携校)
サテライト事務局

3大学連携による

向けて指導内容・方法等の改善を進めています。

理科教育の充実では、実験・実習に精通した教員養成を喫緊の課題として、新しい学習指導要領に対応できるよう新設単元・内容の備品、教材・教具を設置・購入しました。

次年度は、「**小学校外国語活動研修会**」を地域の小学校教員や県・市教育委員会とさらに連携を密にしながら、2回、3回と研修会を重ねていきます。

また、**教育関係施設を利用した授業、地域の伝統や文化の見学・観察学習**など地域と連携して学ぶプログラムの開発に取り組みます。

さらには、今回の事業で導入した理科教育備品・教材を活用して、地域の小中学生を対象に、学生もスタッフとして支援する「**子ども科学教室・化学実験教室**」を開催し、実験・実習に強い学生の養成に取り組みます。



教育内容改善・充実部会

「アム」の取り組み

教員免許状更新講習部会

教員免許状更新講習部会では、現職教員等に対して、教員としての職務遂行に必要な最新の知識技能を修得でき、資質能力を高められることを目標に、3大学連携して以下のような事柄について取り組みます。



教員免許状更新講習（音楽）

- ①共通課題について協議し、教員免許状更新講習システムの共同開発を行う。
- ②各県の教育委員会、校長会等との意見交換を実施し、よりよい教員免許状更新講習へと改善する。

本年度は、連携3大学の21年度の実施状況について、開講科目、受講者、成果や問題点、今後の課題等について情報交換、協議を行いました。また、新たに設置される講義自動収録配信システムの有効な活用法について、22年度の実施計画における3大学間の連携による講師補完についても協議しました。

今後の教員免許状更新講習の動向については、制度の抜本的な見直しが検討されており、教員の資質向上のための研修は不可欠です。初任者研修、10年次経験者研修等の充実のために、免許状更新講習での成果を生かし、**大学がこれらの研修のサポートするためのプログラムの開発**を検討しながら進めていきます。

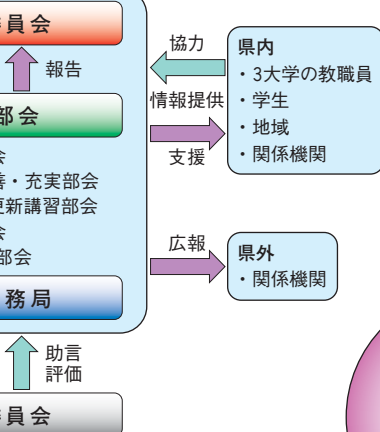
教員免許状更新講習（英語）



徳島文理大学

徳島キャンパス
香川キャンパス

(代表校) 本部事務局



安全指導のボランティア

次年度は、**オープンキャンパス**での教員養成のための高校生への広報、高等学校への**出前授業**を実施し、**高大連携**を強化していきます。高等学校と大学の教職員による情報交換会を開いて、教員養成のために「高等学校でつきたい力、大学でつきたい力」について協議し、**高大連携教育プログラムの開発**に取り組みます。さらに、学校支援地域本部の事業をとおして学校や地域、教育委員会と連携し、**学生ボランティア派遣の仕組みを構築**して、ボランティア派遣の充実を図ります。また、「**学校支援ボランティアの集い**」を開催し、教員をめざす学生の交流をすすめて、学校・地域・大学の連携を強化していきます。

学校支援ボランティアの集い



地域連携部会

地域連携部会では、「高い資質能力を身につけた教員の養成」と「地域への貢献」を目標に、

- ①高校生に対して大学間で共同して各大学の教育内容の提供などを行い、**高大連携**を図る
- ②地域・家庭と一体となって、**地域の教育力の向上**を図る

ための取り組みを連携して行います。

本年度は、**オープンキャンパス**で教員養成のための大学での教育内容について、高校生に広報を行いました。また、「**学校支援ボランティアの集い**」を開催し、学校支援ボランティアを受け入れている小学校の教育活動の取り組みについての講演、ボランティアに参加している学生の意見発表、教育委員会の学校支援ボランティア担当者、学校支援ボランティアを受け入れている学校代表者によるパネル・ディスカッションを行い、**学校支援ボランティア**をとおして学校・地域・大学の連携について考える機会を持ちました。

オープンキャンパス

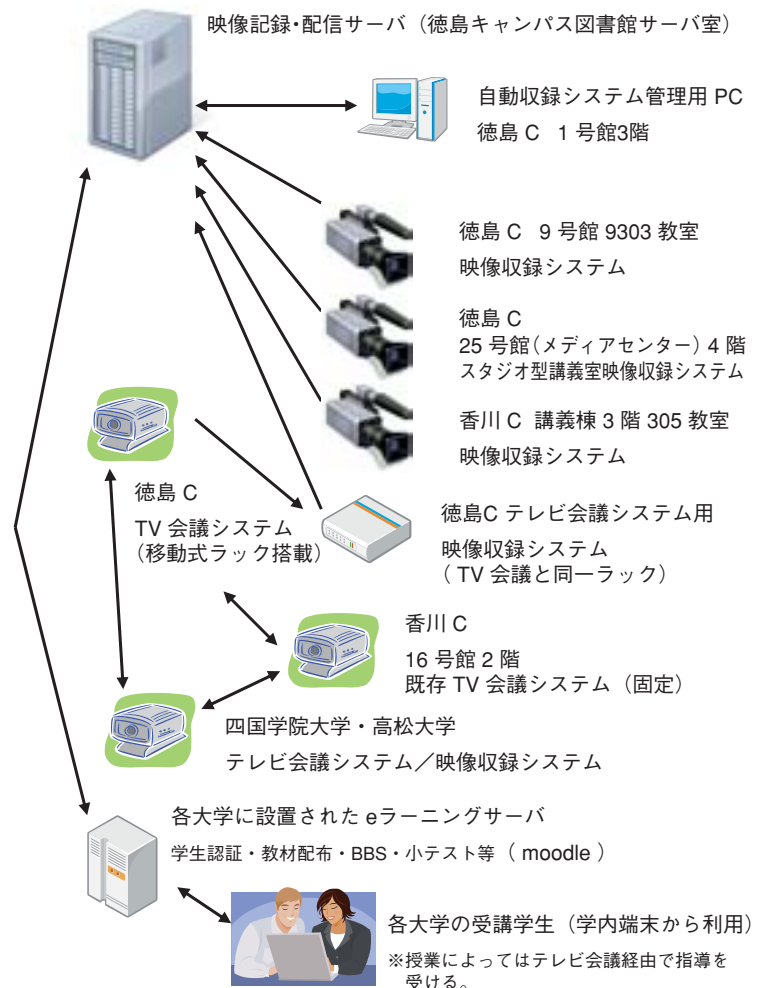


実施体制

講義録画・自動配信システムおよび テレビ会議システムについて

講義録画・自動配信システムは、「教職実践演習」「理科教育」、その他本事業の一環として開発する授業や免許更新講習、シンポジウム等を自動収録します。**欠席者の補習、模擬授業の収録・分析（マイクロティーチング）に利用できます。**設置された教室を確保すれば、その他の授業も収録できます。教職員や学生は、3大学の学内パソコンから視聴できます。このシステムは、徳島文理大学・徳島キャンパスの9303教室・メディアセンター4Fスタジオ型講義室、香川キャンパス講義棟305教室に設置が完了しました。

また、共同授業や会議を実施するための移動式テレビ会議システムを高松大学、四国学院大学に設置しました。3大学間で共同実施される授業において教室間をつなぐメディアとなり、**学生による模擬授業や他大学の教員による指導**が実施されます。



大学紹介

徳島文理大学

明治28年(1895)、村崎学園創立者 村崎サイは「女性の自立」を唱え、[自立協同]を建学の精神として本学園を創立しました。[自立協同]とは、自分自身のアイデンティティを確立し、社会の一員としての協調性の大切さを知ること。徳島文理大学は、その精神のもと「人間の自立と学芸の独立」を掲げ、今日まで多くの優秀な人材を社会に送り出してきました。この精神を忘れず、大学生活を送りながら何を考え、どのように行動するか、そこに人生を強く生き抜くヒントが隠されていると思うのです。生涯で最も自由に学べる時間が与えられている今。徳島文理大学で、「あなたがあなたである何か」を見つけてください。



■教員養成コンソーシアム四国 事務局
徳島文理大学 [徳島キャンパス]
〒770-8514 徳島県徳島市山城町西浜傍180
088-602-8048 kyoin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp
■サテライト事務局 徳島文理大学 [香川キャンパス]
〒769-2193 香川県さぬき市志度1314-1
087-894-5111 (内線2291) k-ookubo@kph.bunri-u.ac.jp

高松大学

学校法人四国高松学園が設立した教育研究機関は、高松大学、高松短期大学、高松東幼稚園であり、その中で、高松大学は最も新しく、平成8年4月に開学しました。高松大学には、発達科学子ども発達学科と経営学部経営学科があり、また、大学院に経営学研究科があります。1年次から始まるゼミナル活動では担任の教員が少人数制という特徴を生かして一人ひとりきめ細かく指導しており、学生間や教員と学生との「対話」が生まれる環境を整備しています。先生と仲間との関わりを通して、自分のテーマに対する答えを探り出してください。



■教員養成コンソーシアム四国 サテライト事務局
高松大学
〒761-0194 香川県高松市春日町960番地
087-841-3255(内線5411)
conso1@takamatsu-u.ac.jp

四国学院大学

昨年創立60周年を迎えたキリスト教主義の大学なので、「キリスト教概論」という必修科目があります。教員養成では、初等教育および中等教育の英語、国語、社会、福祉の課程があり、また保育士養成校でもあります。2010年度よりメジャー制度を出発させます。文学部に6つ、社会学部に8つ、社会福祉学部に5つのメジャー(主専攻分野)と1つのマイナー(副専攻分野)を設置し、初年次の全学共通の教養教育の間にじっくりと自分の学ぶ分野を選ぶことができます。中央芝生を取り巻いて建物が配置され、善通寺の五岳を背景にした美しいキャンパスも特徴です。



■教員養成コンソーシアム四国 サテライト事務局
四国学院大学
〒765-8505 香川県善通寺市文京町3-2-1
0877-62-2111(内線232)
stakao@sg-u.ac.jp